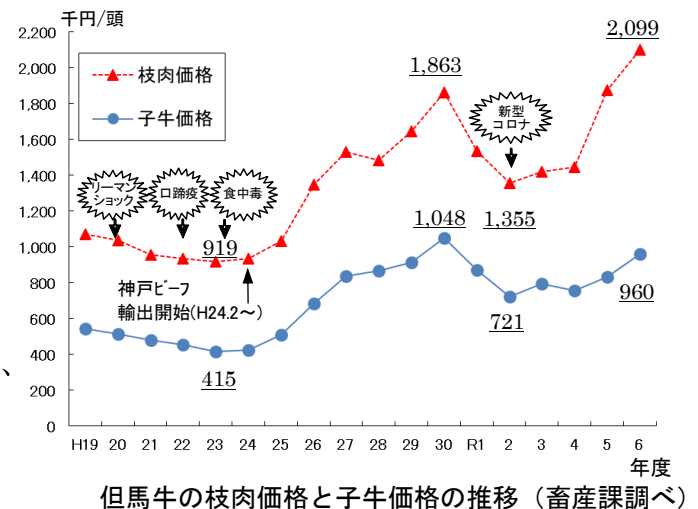


作成年月日	令和7年9月25日
作成部局課室名	農林水産部畜産課

神戸ビーフの供給状況について

1 但馬牛の枝肉及び子牛価格

- (1) 但馬牛(神戸ビーフ含む)の枝肉価格(去勢)はインバウンド需要の拡大等により過去最高まで急騰している。
- (2) 但馬牛子牛価格も令和4年度以降全国トップの高値で推移している。



2 令和6年度の繁殖雌牛頭数

- (1) 国内外の神戸ビーフの需要に応えるため、但馬牛繁殖雌牛の増頭に取り組んでおり、令和12年度の目標は16,000頭（「ひょうご農林水産ビジョン2030」）としている。
- (2) 令和6年度の但馬牛繁殖雌牛の実頭数は13,577頭((公社)全国和牛登録協会調査)と、前年から247頭の減少となった【表1】。
- (3) 頭数が減少している主な要因は、高齢による廃業、飼料価格の高止まりや資材高騰等により新規登録頭数が減少して廃用頭数が増加しているためと考えられる。

【表1】但馬牛繁殖雌牛頭数

年 度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R12 目標
頭 数	14,060	14,145	14,001	13,993	13,824	13,577	16,000
新規登録頭数	1,805	1,844	1,681	1,711	1,621	1,519	—
廃用頭数	1,227	1,759	1,825	1,719	1,790	1,766	—
前年比	+578	+85	△144	△8	△169	△247	—

(公社)全国和牛登録協会調べ

3 神戸ビーフの認定頭数と輸出量

- (1) 神戸ビーフ認定頭数は令和5年度まで増加していたが、令和6年度は頭打ちとなり、6,820頭となった【表2】。
- (2) 神戸ビーフの輸出量はインバウンドをはじめとする国内需要の高まりに伴い令和5年度以降減少傾向となっている【表2】。

【表2】神戸ビーフ認定頭数と輸出量

年 度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R12目標
神戸ビーフ認定頭数	5,639	6,120	6,298	6,623	6,846	6,820※	7,200
神戸ビーフ輸出量(t)	35.6	44.1	72.7	78.0	68.5	47.3	50.0

神戸肉流通推進協議会調べ、※速報値

4 今後の対応

今後も旺盛な需要が見込まれるため、引き続き①牛舎整備の推進、②繁殖雌牛の増頭促進、③分娩間隔の短縮等繁殖成績の向上、④乳用牛等への但馬牛受精卵移植による神戸ビーフ素牛増産に取り組み、繁殖雌牛の増頭と神戸ビーフ素牛の増産を目指す。

〈問い合わせ先〉

農林水産部畜産課肉用牛振興班 TEL 078-362-3454